

# 2023年3月期（第21期） 第2四半期決算説明会

2022年11月9日

株式会社ジーダット



# 1. 2023年3月期 第2四半期決算概要

## 2. 下期拡販戦略と今後の取り組み

## 3. 2023年3月期 通期予想

# 2023年3月期第2四半期決算のポイント

売上高 前年同期比：7.6%増

営業利益

前年同期比：48.9%増

経常利益

前年同期比：81.2%増

四半期純利益 前年同期比：613.4%増

自社開発製品の売上が伸長して利益率が拡大

海外市場向けは旺盛な投資活動の環境下で売上が続伸

助成金と急峻な円安による為替差益の影響で経常利益が拡大

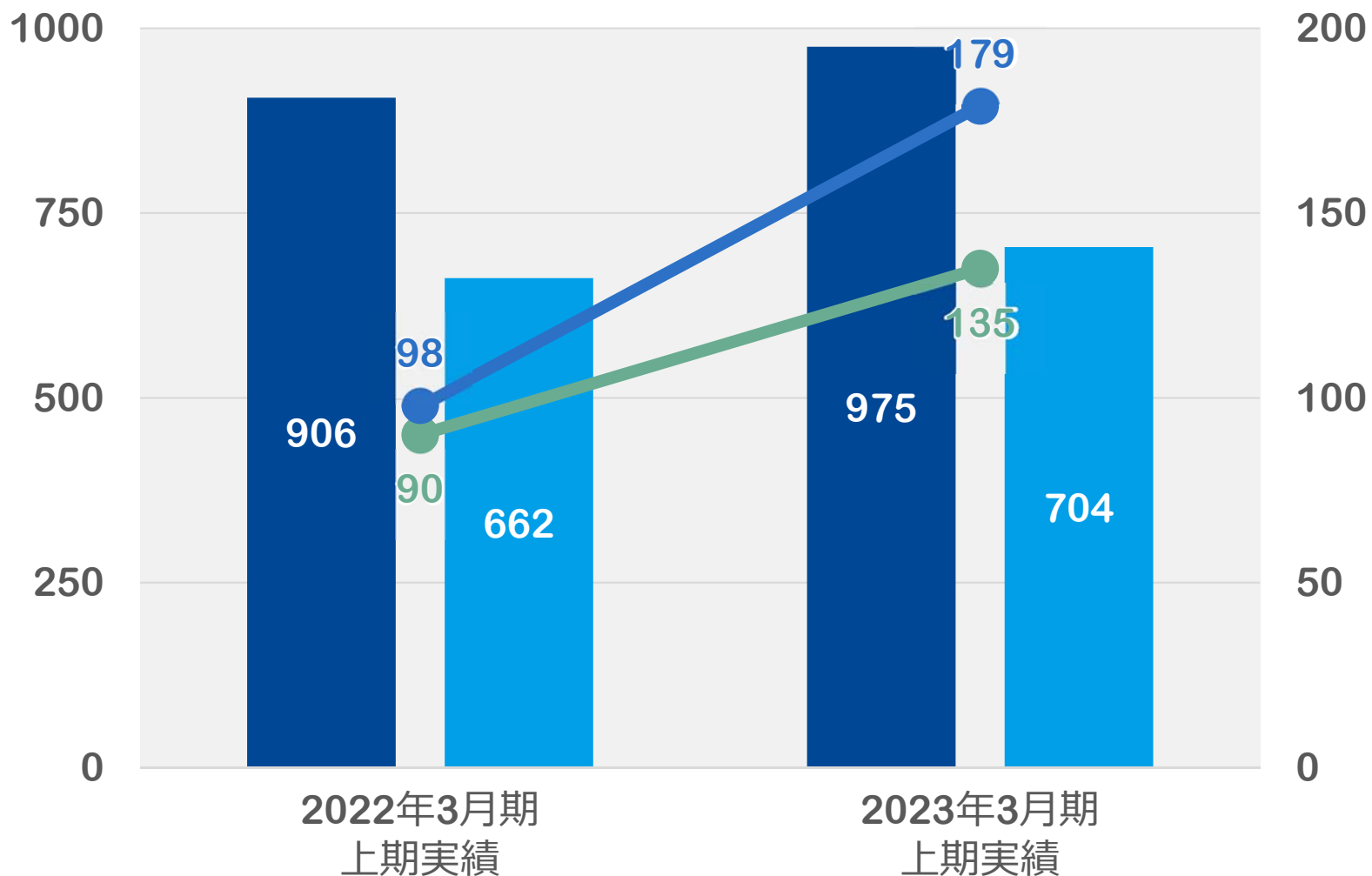
# 上半期実績 – 前年同期比・計画比 –

(単位：百万円)	2022年3月期 上半期実績	2023年3月期上半期			
		期初計画	実績	前年 同期比	計画比
売上高	906	1,018	975	+7.6%	△4.2%
売上総利益 (率)	604 (66.7%)	603 (59.2%)	655 (67.2%)	+8.5%	+8.7%
販売費及び 一般管理費	513	516	520	+1.3%	+0.8%
営業利益	90	87	135	+48.9%	+55.3%
経常利益	98	112	179	+81.2%	+59.7%
四半期純利益	21	69	153	+613.4%	+120.9%

# 上半期売上高・利益 – 前年同期比 –

(単位：百万円)

■売上高 ■固定費 ●営業利益 ●経常利益



自社開発製品の売上  
伸長により利益率が  
アップ

助成金に加えて為替  
差益等により経常利  
益がアップ

# 貸借対照表 — 前期末比 —

(単位：百万円)	2022年 3月末	2022年 9月末	差異		2022年 3月末	2022年 9月末	差異
<b>(資産の部)</b>					<b>(負債の部)</b>		
<b>I 流動資産</b>	4,055	4,149	93	<b>I 流動負債</b>	1,214	1,269	55
1 現金及び預金	3,456	3,720	263	1 買掛金	107	45	△ 62
2 受取手形及び売掛金	367	204	△ 163	2 未払法人税等	66	32	△ 34
3 電子記録債権	186	180	△ 5	3 賞与引当金	87	90	3
4 仕掛品	3	1	△ 1	4 前受金	833	1,026	192
5 原材料	1	0	△ 0	5 その他	119	75	△ 43
6 その他	41	42	0	<b>II 固定負債</b>	6	6	—
				資産除去債務	6	6	—
<b>II 固定資産</b>	275	316	40	<b>負債合計</b>	1,220	1,276	55
1 有形固定資産	45	39	△ 5	<b>(純資産の部)</b>			
2 無形固定資産	6	25	19	<b>I 株主資本</b>	3,110	3,189	78
3 投資その他の資産	224	251	26	1 資本金	761	762	1
(1)投資有価証券	108	127	19	2 資本剰余金	892	893	1
(2)繰延税金資産	69	77	8	3 利益剰余金	1,485	1,562	76
(3)その他	46	45	△ 1	4 自己株式	△ 28	△ 28	—
				<b>II 新株予約権</b>	0	—	△ 0
<b>資産合計</b>	4,331	4,465	134	<b>純資産合計</b>	3,110	3,189	78
				<b>負債純資産合計</b>	4,331	4,465	134

# キャッシュフロー計算書 – 前年同期比 –

(単位：百万円)

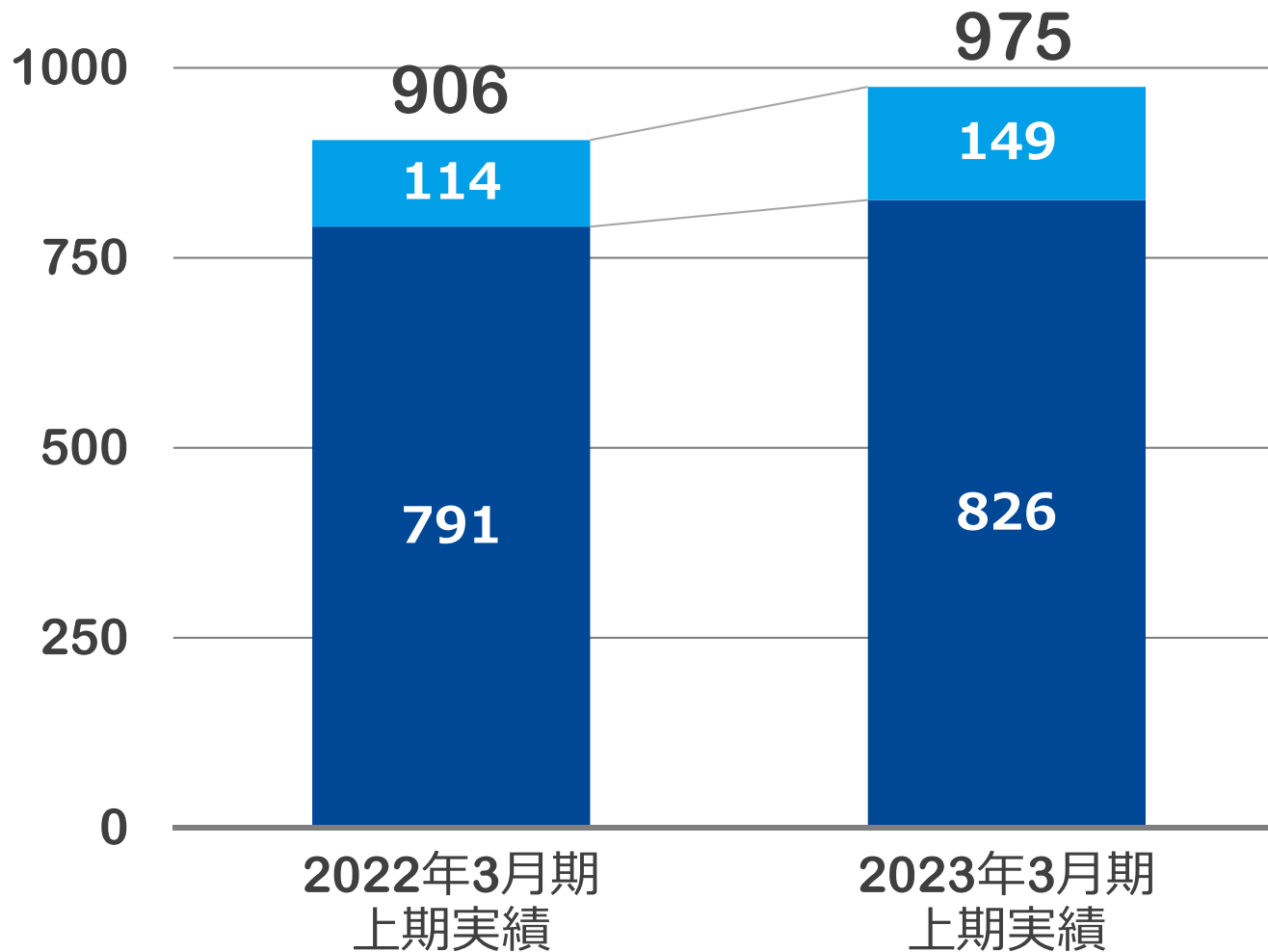
	2021年4月1日 ～ 2021年9月30日	2022年4月1日 ～ 2022年9月30日	差異
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	920	358	△ 562
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 2	△ 26	△ 23
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 38	△ 74	△ 36
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	0	2	1
V 現金及び現金同等物の増減額(減少：△)	879	258	△ 620
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,785	2,525	739
VII 現金及び現金同等物の期末残高	2,664	2,784	119

# 地域別売上高（国内/海外）

－前年同期比－

(単位：百万円)

■ 国内 ■ 海外



海外市場向け売上高が引き続き伸長

海外

+ 34  
(+29.8%)

国内

+ 35  
(+4.4%)

前年同期比

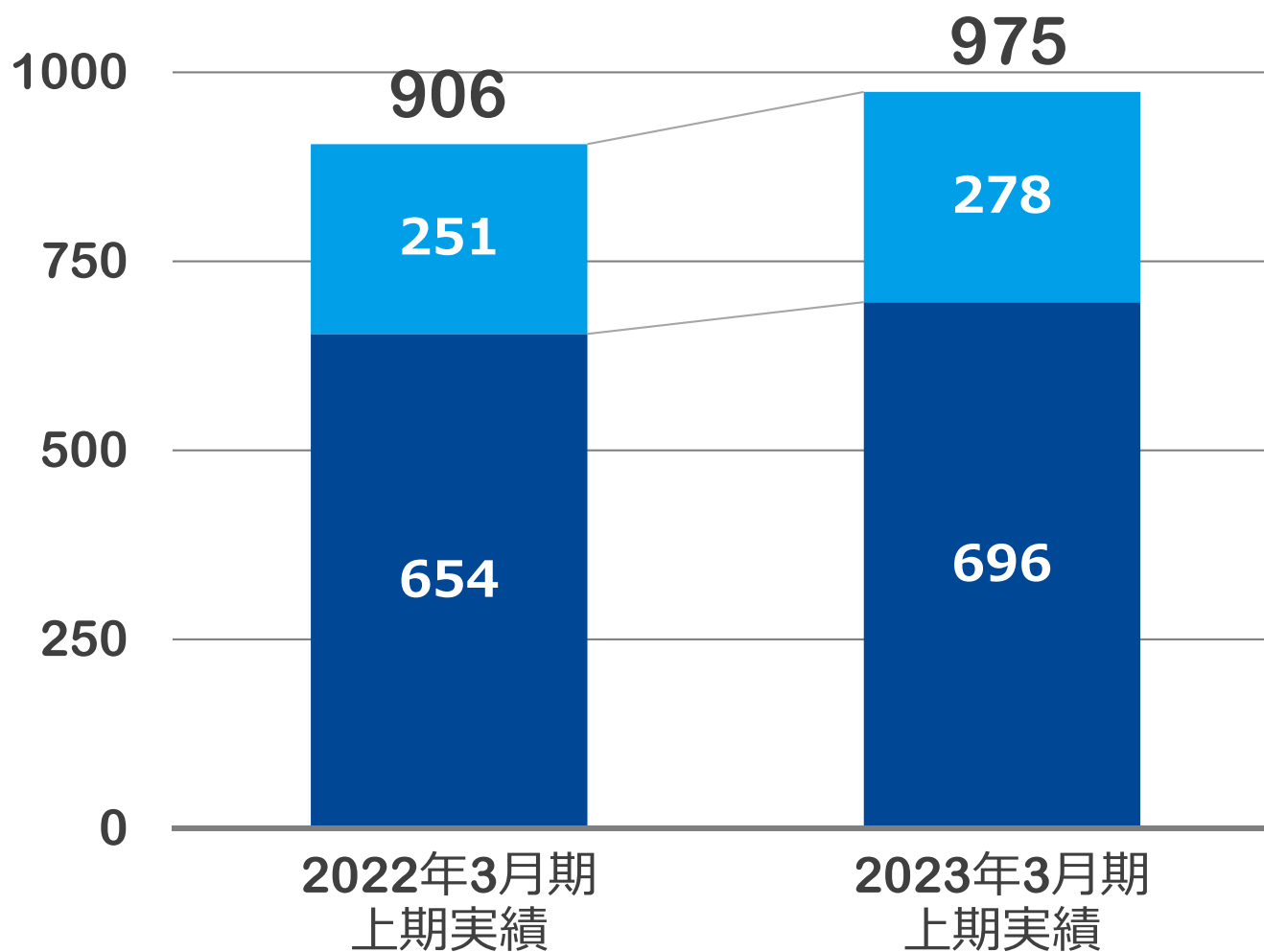


# 市場別売上高（半導体/FPD※） - 前年同期比 -

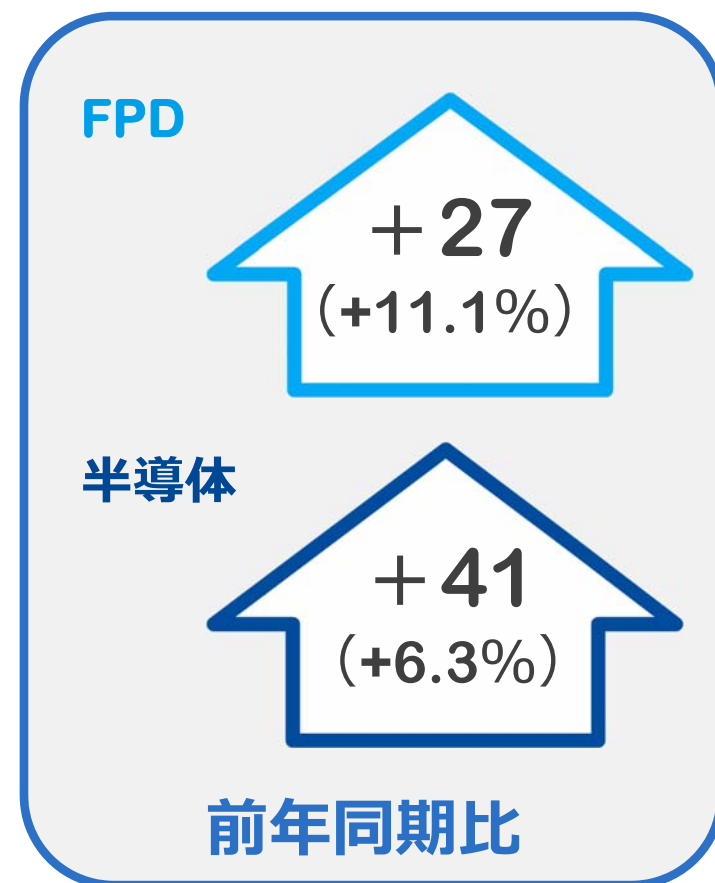
※ FPD : Flat Panel Display etc.

(単位 : 百万円)

■ 半導体 ■ FPD



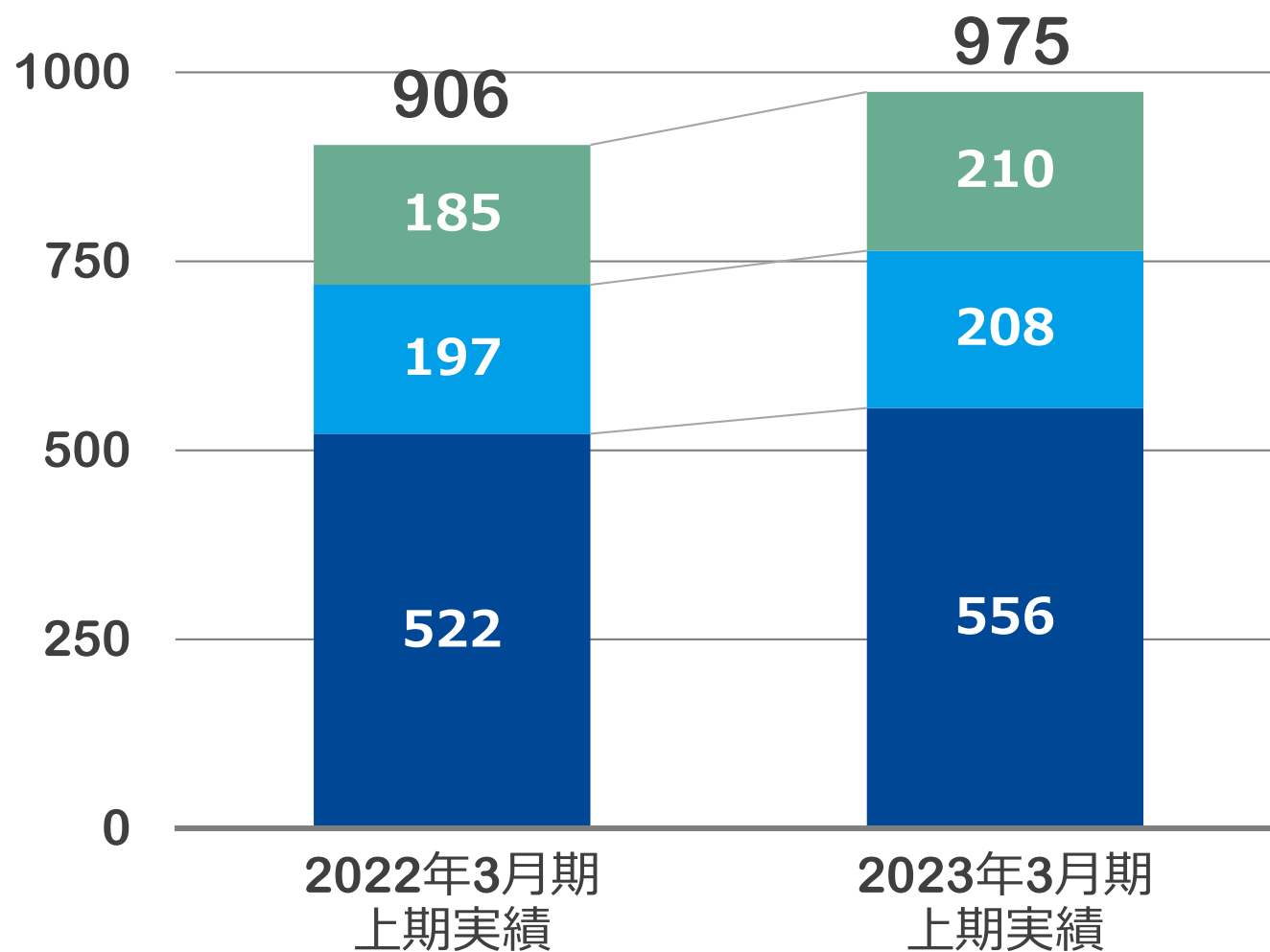
半導体市場・FPD市場共に伸長



# 事業別売上高（製品/サービス/ソリューション）－前年同期比－

（単位：百万円）

■ 製品 ■ サービス ■ ソリューション



デバイス設計受託が回復し  
ソリューション売上が伸長

ソリューション

+ 24  
(+13.3%)

サービス

+ 11  
(+5.6%)

製品

+ 33  
(+6.4%)

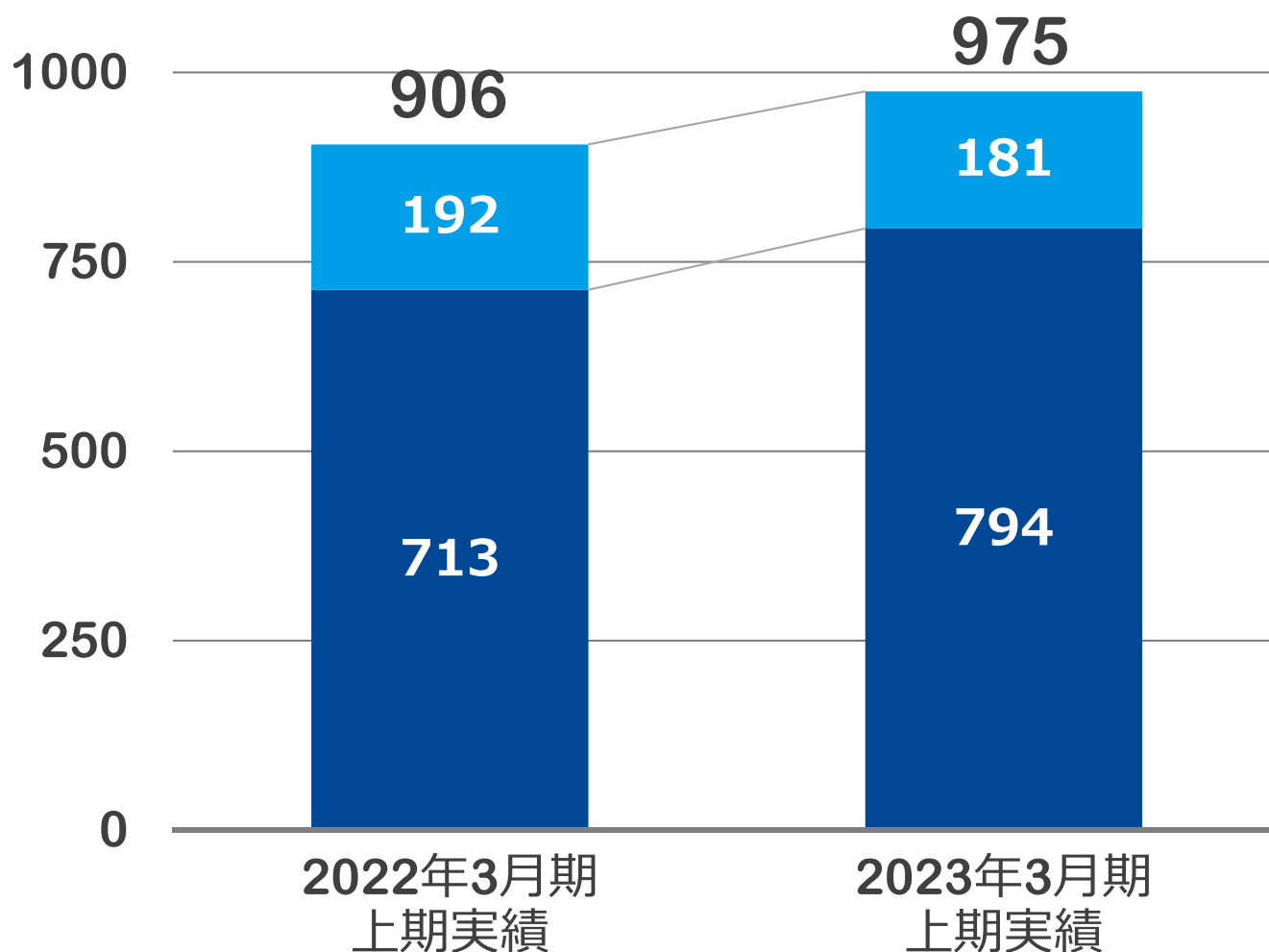
前年同期比

# 製品区分別売上高（自社開発/代理販売）

－ 前年同期比 －

(単位：百万円)

■ 自社開発製品 ■ 代理販売製品



自社開発製品の伸長が代理販売製品の縮小をカバー

代理販売製品

△ 11  
(△ 5.7%)

自社開発製品

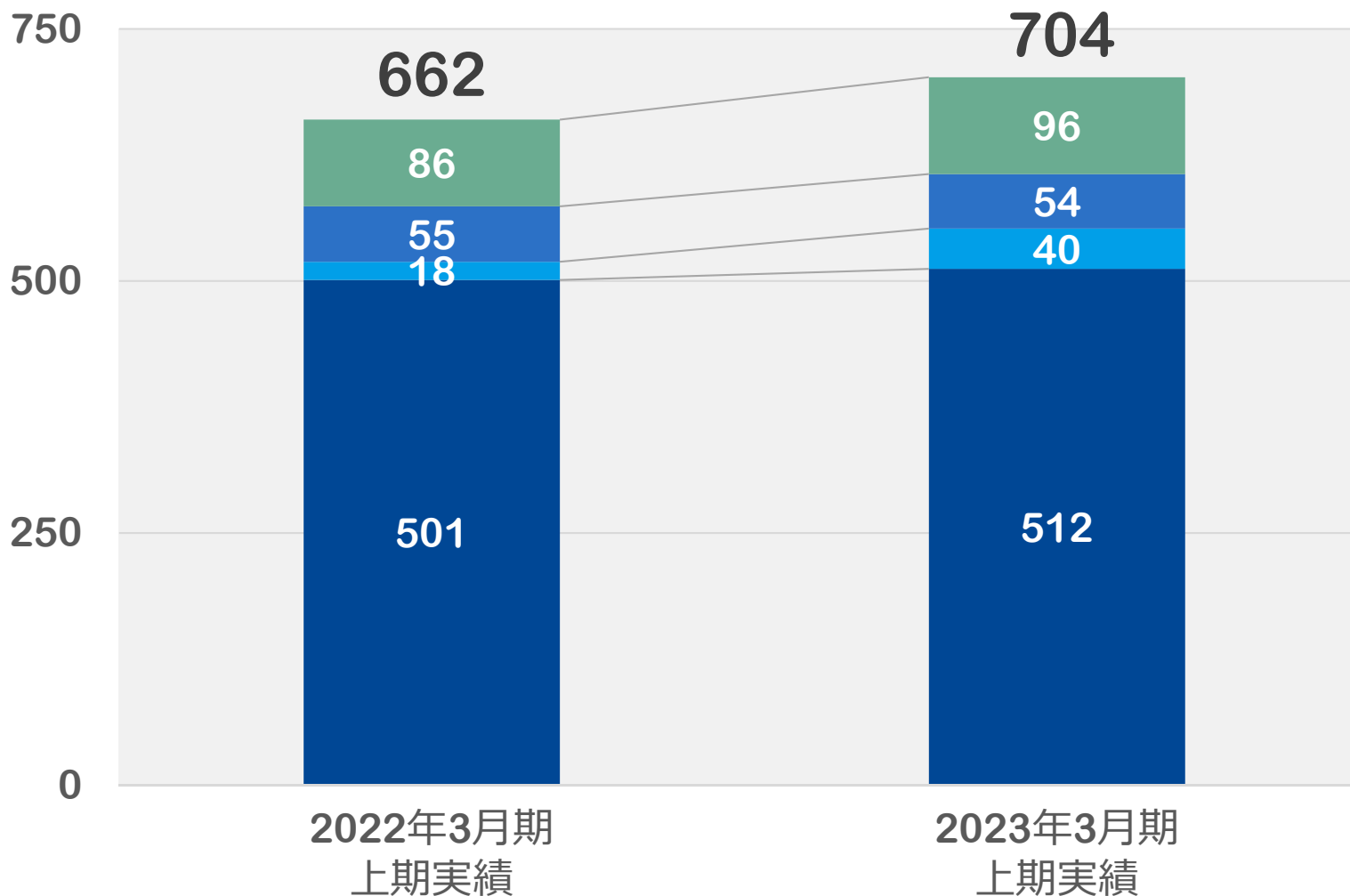
+ 80  
(+ 11.3%)

前年同期比

# 固定費内訳 – 前年同期比 –

(単位：百万円)

■ 人件費 ■ 外注費 ■ 建物関係/減価償却費 ■ その他経費



コロナ禍の自粛から  
抜け出て開発投資を  
徐々に拡大

# 上半期概況

## 半導体

- ◆全体としては景気の減速基調へ
  - ◆特にメモリやスマホ関連で在庫過多・単価下落が発生
  - ◆特定分野においては「半導体不足」の状況が継続中
  - ◆材料関連や製造装置関連では好況感が持続

## FPD

- ◆全体としてはコロナ禍からの回復基調が減速傾向へ
  - ◆スマホ・TV分野は製品需要低迷の影響で単価が下落
  - ◆各分野で液晶パネルから有機ELパネルへのシフトが加速
  - ◆車載分野は需要拡大により研究・開発が佳境に

# トピックス

- ◆ ホームページのリニューアル
  - ◆ 製品ページ等の情報発信量を大幅拡大
- ◆ **SX-Meister V13.0**をリリース
  - ◆ アナログLSIの設計自動化機能を拡張
  - ◆ パワーデバイス解析機能の拡張 + 性能アップ
- ◆ オープン・イノベーション
  - ◆ アナログLSIの自動配線に関する共同研究成果を公開 (w/東京工業大学)
  - ◆ 最先端技術を導入してFPDパネル解析用の新製品を開発 (w/中国清華大学・EXCEEDA 社)

1. 2023年3月期 第2四半期決算概要

2. 下期拡販戦略と今後の取り組み

3. 2023年3月期 通期予想

# 下期拡販戦略と今後の取り組み（1）

## ◆ 製品開発・販売

- ◆ 主力製品の更なる機能強化と販促活動の強化
  - ・ 新規リリース製品の販促・情報発信活動を促進
  - ・ パワーデバイス設計向けツールの販促活動を強化
  - ・ 大学・企業とのオープン・イノベーションを継続
- ◆ 海外市場向け販促活動を促進
  - ・ 半導体市場に向けた開拓活動を開始
  - ・ 「プラットフォーム」戦略を始動
  - ・ 代理店／協力会社の見直し・再編



## 下期拡販戦略と今後の取り組み（2）

### ◆ ソリューション・ビジネス

#### ◆ EDAソフトウェア受託サービスの増強

- デバイス製造装置メーカーとの連携継続
- FPD等のカスタムソフト受託開発が拡大

#### ◆ デバイス設計受託サービスの拡張

- 既存顧客の設計ライン数の拡張
- 国内新規顧客の開拓活動を強化

1. 2023年3月期 第2四半期決算概要

2. 下期拡販戦略と今後の取り組み

3. 2023年3月期 通期予想

## 2023年3月期 通期のポイント

**主力製品等の開発・機能強化活動を継続**

**販売促進活動の活性化＋効率化（ハイブリッド主体）**

**オープン・イノベーション活動の継続**

**新規代理販売製品の発掘／開拓／販促活動**

# 通期予想 – 前年同期比 –

	2022年3月期 実績	2023年3月期予想	
		修正計画 (2022.10.28修正)	前年同期比
売上高	1,973	2,100	+6.4%
営業利益	218	260	+18.8%
経常利益	276	320	+15.8%
当期純利益	169	270	+59.5%

**ご清聴いただきまして  
ありがとうございました**